

実行委員長 森本 茂

脳損傷は、誰にでも起きる可能性があり、近年その予後や介護の現実になんげつ目が向けられるようになったとは言え、診断から社会復帰迄のサポート体制となると、県内に於いてはまだまだ十分とは言えない状況が続いています。県の高次脳機能障害支援センターは、本県においては平成20年秋に設置され、開設以来相談数は依然多いのですが、医療も社会参加もその後の受け入れ先はなかなか広がりません。

本人はもちろん介護する家族も、人生中途での突然の障害は受容が難しく、共に生活する中で理解できない言動に戸惑い悩むことはしばしばで、しかも一生付き合わねばならないのです。この高次脳機能障害の様々な症状をあまりご存知でないために、当事者家族だけで悩んでおられる方たちがおられます。ただ、何らかのサポートがあれば、時間はかかるとしても社会に復帰できる人も少なくありません。

私たちは、高次脳機能障害に対する社会の啓発と支援体制の充実を目指して当講習会を、過去13年に亘り開催して参りました。今年も社会の理解を促進するため、同時に関係者にとって研修の機会とするために開催します。県民に広く呼びかけるこの「第19回奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会」へのご後援をお願いします。以下の要領により講習会を行いますので、昨年までと同様この事業に対し、後援名義の使用をご承認下さいます様お願いいたします。また、広く該当の方・貴会員など関係者各位へのお知らせをお願い申し上げます。

記

- | | |
|------|---|
| 事業名 | 第19回奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会 |
| 主催 | 奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会 |
| 事業目的 | 奈良における高次脳機能障害の支援体制の構築と、社会一般への理解を広げるため |
| 実施日 | 2018年8月5日(日)13:00~16:30 |
| 実施場所 | 奈良県文化会館 小ホール |
| 参加費用 | 無料 (一般社団法人日本損害保険協会助成事業) |
| 実施内容 | 第1部 講演「子どもの高次脳機能障害」
講師：栗原まな先生
神奈川県総合リハビリテーションセンター 小児科部長 |
| | 第2部 リフレッシュタイム |
| | 第3部 講演「高次脳機能障害者の就労支援」(仮題)
講師：濱田小夜子氏
高次脳機能障害サポートネットひろしま理事長 |